



平成 25 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 ルネサス エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 作田 久男
(コード : 6723、東証第 1 部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 遠藤 泰三
(TEL. 03-6756-5555)

特別損失の計上に関するお知らせ

ルネサス エレクトロニクス株式会社 (以下「当社」) は、平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日) において、下記のとおり特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

(1) 当社は、平成 25 年 9 月 27 日に公表した「早期退職優遇制度の実施結果に関するお知らせ」に基づき、当該制度の実施に伴い発生した事業構造改善費用約 123 億円を特別損失として、平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間において計上いたしました。なお、当該制度の実施に伴う人件費の削減効果は、年間約 180 億円を見込んでおります。

(2) 当社は、平成 25 年 9 月 27 日に公表した「連結子会社の出資持分の譲渡に関するお知らせ」に基づき、平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、当社の連結子会社に係る固定資産の減損損失等約 42 億円を特別損失として計上いたしました。

(単位 : 億円、小数点以下四捨五入)

項目	金額
平成 26 年 3 月期 第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の減損損失等の総額 (=a-b)	35
(a)平成 26 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の減損損失等の総額	42
(b)直前四半期 (平成 26 年 3 月期 第 1 四半期) 連結累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日) の減損損失等の総額	6

2. 今後の見通し

上記の特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表した「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済みであります。

以上

<本件に関する問合せ先>

ルネサス エレクトロニクス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
〔報道関係〕03-6756-5555(直通) 〔IR関係〕03-6756-5552(直通)